

## 令和5年度 学校経営報告書（自己評価）

学校番号	3	学校名	静岡県立稲取高等学校	校長名	森 泰博
------	---	-----	------------	-----	------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
ア	高い志を持ち、実現に向け努力する姿勢を育むとともに、志望に応じた進路実現を図る。	「進路や将来の生き方についての考えが深まった」と答える生徒 90%	「進路や将来の生き方についての考えが深まった」と答えた生徒が各学年、90%であった。	A	ガイダンスや進路だよりを通じて進路について考えを深めさせることができた。一方、進路実現のための個別指導の拡充がより一層必要であると感じられた。
イ	基礎学力の定着を図るとともに、一人一人に応じたきめ細かな学習指導を実践する。	「先生の授業がわかりやすい」と答える生徒 90%	「先生の授業がわかりやすい」と答えた生徒 97.4%	A	個々の学力に応じたきめ細かい指導をしている結果と思われるが、「わかりやすい」だけでなく、より学力の定着を目指していく必要がある。
ウ	豊かな人間性と人権意識の育成を図り、生徒が主体的・協働的に行動する教育活動を実践する。	「学校に居場所がある」と答える生徒 90%	学校に居場所がある生徒の数値目標は達成している。学年進行とともに低下傾向にある。	B	大半の生徒は学校に居場所がある状況ではあるが、一部で孤立してしまう生徒も存在する。その対応を検討したい。
エ	基本的な生活習慣を確立し、規範意識を醸成するとともに、たくましい心身を育成する。	「基本的な生活習慣が改善された」と答える生徒 90%	あいさつ・身なりの数値目標は達成している。学年進行とともに低下傾向にある。	B	服装等の身なりは良好な状況であり、生活も落ち着いている。一方、些細なことではあるが、規範意識が欠ける行動が見られる。
オ	生徒の安全意識の向上を図るとともに、安心・安全な教育環境を整備する。	防災講座で防災意識が高まった生徒 80% 「学校の施設設備は管理が行き届いている」と答える生徒 70%	防災講座で防災意識が高まった生徒 90% 「学校の施設設備は管理が行き届いている」と答える生徒 69%	B	一年生の防災に対する関心が低いことが課題である。教員間で共通の理解を共有し、対応する必要がある。学校施設に関しては、校舎内トイレに不満を抱いている生徒の割合が多い。
カ	地域・家庭への積極的な情報発信を図るとともに、地域との連携を推進する。	「本校では地域との連携が積極的に行われている」と答える生徒・保護者 90% 「情報発信を積極的に行っている」と答える保護者 80%	「本校では地域との連携が積極的に行われている」と答える生徒・保護者 96% 「情報発信を積極的に行っている」と答える保護者 81%	A	1年生は、自己探究の地域連携を通して、地域を理解している成果であると分析する。情報発信に関しては、Instagramの登録者が増加していることから、積極的な発信につながっていると考える。
キ	勤務時間管理に対する教員の意識を高め、効率的な学校運営を目指す。	長時間勤務者の削減と健康管理の徹底	勤務時間に対する教員の意識は高まっていると考える。オンライン採点等の新しい取り組みを実施した。	B	意識の高まりに相對して、時間外在校等時間数の削減に努めていきたい。ICT等を有効に活用するスキルを身につけることで、働き方に有効活用していきたい。